

## 4 . 道路セクターにおける各国ドナーの動向

### 4 1 ケニア<sup>63</sup>

#### 4 1 1 スウェーデン国際開発協力庁 ( Swedish International Development Cooperation Agency: SIDA )

1997年7月から2001年までにNyeri、Kiryanga地区へ3500万スウェーデンクローナ ( 410万米ドル ) の資金協力を行い、2003年までに2000万スウェーデンクローナ ( 240万米ドル ) の追加援助を行うことになっている。またNyanza州においてはフィージビリティ調査の技術協力を3つのフェーズに分けて5年間かけて行う。

フェーズ1 ( 2003年7月 ) : Nyando、Kisii、Gucha、Migori、Kuria

フェーズ2 ( 2004年7月 ) : Kisumu、Rachuonyo、HomaBay、Suba

フェーズ3 研修プログラム ( 2002年10月 ) : Bondo、Siaya、Nyamira

#### 4 1 2 アフリカ開発銀行 ( African Development Bank: AfDB )

ADB理事会は2001年6月に2000万米ドルのローンをケニア政府に行うことを承認し、ローン契約は2002年2月15日に署名された。ローンはリフトバレー州の8地区において総延長2944kmの道路を修復するために使われる。8地区は下記2つのエリアに分割されて道路修復が行われる。

エリア1 : West Pokot、Trans Nzoia、Ussin Gishu、Keiyo、Marakwet

エリア2 : Transmara、Narok、Kajiado

#### 4 1 3 Road 2000計画

1997年にケニア政府はドナーの提唱でRoad 2000計画において道路維持管理の基本計画を策定した。この計画では個別の道路ではなく道路ネットワーク全体を効率的・経済的に維持管理することを目指したもので、地域の労働力を集中的に利用した「労働集約型工法 : Labor Based Technology」を中心に行うものである。Road 2000計画は欧米のドナーが参加してそれぞれが地域を分担してカバーするよう調整されている ( 表4 1 ) 。

#### 4 1 4 フランス国際開発省 ( Agence Française de Développement: AFD )

Nyandarua、Muranga、Marag 地区へ1億4000万ケニアシリング ( 170万米ドル ) の資金調達をすることに同意している。ケニア政府は 供与資金を地区のために割り当て、計画を行っている。また、Maai Mahiu-Narok RoadについてはKfWとの共同出資による道幅拡張、路盤改良等の道路規格のアップグレードの計画が進行中である。建設に必要な費用は3000万米ドルが計上されており、このうちAFDが1500万米ドル、KfWが1500万米ドルとなっている。この道路が開通すると、ルワンダ、ブルンジにつながるIsebaniaへのアクセスが可能になり、通常のルートより短

<sup>63</sup> ケニアにおけるドナーの動向についてはKenya Roads Board ( 2002 ) によった。

表 4 1 Road 2000 計画への各国際機関拠出額

国際機関	拠出額 (記号M: million)	期 間	対 象 地
SIDA	SEK 35 million ( US\$ 4.1 M ) SEK 30 million ( US\$ 3.5 M )	1997-2001 2001-2003	Nyeri, Kiriyaga,
EC	Ksh 700 million ( US\$ 8.75 M )	1998-2006	Meru, Tharaka, Embu, Mbeere, Machacos, Makueni
KfW	DM 15 million ( US\$ 8.55 M )	2002-2006	Nakuru, Nandi, Kericho, Bomet, Bureti, Nyamira
DANIDA	DKK 81.6 million ( US\$ 1.2 M ) DKK 24.5 million ( US\$ 3.5 M )	1999-2006	Kilifi, Malindi, Kwale, Taita, Taveta, Mombasa, Lamu, Tana River
AfDB	US\$ 20 million	2002-2006	Kajiado, Transmara, Uasin Gishu, Trans Nzoia, West Pokot, Keiyo, Marakwet, Narok
AFD	未 定	2002-2006	Nyandarua, Muranga, Marangwa
World Bank	US\$30 million	2001-2005	Baringo, Koibatek, Kisii, Gucha, Homa Bay, Kuria, Migori, Suda, Rachunyo, Laikipia, Samburu, Kisumu
USAID	Ksh 800 million ( US\$ 11.4 M )	2000-2004	Kiambu, Thika, Siaya, Bondo, Kakamega, Bongoma, Busia, Vihiga, Teso, Mt.Elgon, Lugari, Malava, Butere, Mumias

出所：Kenya Roads Board ( 2002 ) を基に筆者が作成。

い距離でつながることになる。

#### 4 1 5 欧州連合 ( European Union: EU )

EUは1997年より7億ケニアシリング ( 875万米ドル ) を東部8地域のMeru North、Meru Central、Meru South、Tharaka、Embu、Mbeere、Machakos、Makueniに投入している。内訳は表 4 2のとおりである。

#### 4 1 6 デンマーク国際開発支援機構 ( Danish International Development Assistance: DANIDA )

2750万デンマーククローネ ( 400万米ドル ) の資金援助をKilifi、Kwale、Taita Taveta、Malindi 地域に拠出している。またその協力はCoast州のMombasa、Lamu and Tana river地域にも広がっている。

道路セクターへの援助としてDANIDA Road Sector Program Support ( RSPS ) を1997年から展開している。

[ RSPSの目的 ]

道路規格の向上、維持管理による貧困の軽減

農業地域、地方への接続道路建設

人材育成

Road2000計画の推進

しかしながら、DANIDAはデンマークの国内財政停滞によりケニアを含む多くのアフリカ諸国への援助を減らした。その結果として、2002年2月より技術コンサルタントを上記地区に派遣して進捗状況を調査した上でケニア政府に今後のプロジェクトを委ねることにし、2003年6月より資金援助を凍結した。

表 4 2 欧州連合の国際協力(道路セクター)

道路名(ルート)	延 長	内 容
Ukia-Upendo Market Road	11km	道路改良
Mwala Market-Kivani Market Road	10.5km	道路改良
Ernbu town-Kairuri-Manyaffa Market Road	12km	道路改良
Meru Town-Kagaeni	15km	道路新設
Emali Town-Upendo	30.2km	道路新設
Siakago Town-TJgweri Market-Ena Market	20.2km	道路新設
Kangundo Town-Kivani	11km	道路新設
Kamaende-Nkorongo	16.6km	道路新設
Maua Town-Athi market-Kiguchwa Market	38km	道路新設

出所：Kenya Roads Board (2002) を基に筆者が作成。

表 4 3 デンマーク国際開発支援機構現在進行中の道路案件

道路名(ルート)	拠 出 額	内 容
Mwatate-Taveta Road (89km)	DKK170million (US\$ 24.7 M)	簡易アスファルト舗装
Embakasi-Machakos Turn Off Road (140km)	DKK 140million (US\$ 20.4 M)	フィージビリティ調査
Mombasa-Malindi Road(100km)	DKK70million (US\$ 10.2M)	道路再構築
コースト州でのRoad 2000 計画実施	DKK 80million (US\$ 11.6 M) \n ケニア政府 Ksh530million \n (US\$ 6.6 M)	Road 2000 計画実施

記号M：million

出所：Kenya Roads Board (2002) を基に筆者が作成。

4 1 7 アラブ経済開発銀行 (Arab Bank for Economic Development: BADEA)

Lodwar-Kakuma Road 139kmはリフトバレー州のTurkana地区とスーダンとを結ぶ道路であり簡易舗装(砂利)から簡易アスファルト道路への道路規格向上を行った。工事は1987年に完了し総経費は3億2300万ケニアシリング(400万米ドル)でBADEA(38.99%)、Saudi Fund

表 4 4 アラブ経済開発銀行( 現在進行中の道路案件 )

道路名 (ルート)	延長	内 容
Wote-Makindu Road	66km	簡易アスファルト舗装
Emali-Oloitokitok Road	100km	フィージビリティ調査
Dundori-Oi Kalou- Njabini Road	100km	フィージビリティ調査

出所：Kenya Roads Board ( 2002 ) を基に筆者が作成。

表 4 5 アラブ経済開発銀行( 将来的に道路案件として対象にされている道路名・ルート )

道路名 (ルート)	内 容
Rhamu-Mandera Road	新規道路建設
Rumuruti-Marala Road	新規道路建設
Leseru-Kitale Road	新規道路建設
Marigat-Muchongoi-Karandi Road	新規道路建設設計
Meru-Githong-Chogoria Road	新規道路建設
Gacharage-Kangema Road	フィージビリティ調査
Garissa-Liboi Road	フィージビリティ調査
Keroka-Nyangusu Road	新規道路建設

出所：Kenya Roads Board ( 2002 ) を基に筆者が作成。

( 47.5% )、ケニア政府 ( 13.51% ) によって拠出された。そのほか、1994年にはコースト州にある Kalanga Corner - Laga Hamris Road ( 125km ) の建設では 5 億 1900 万ケニアシリング ( 650 万米ドル ) が BADEA ( 13% )、Saudi Fund ( 65% )、ケニア政府 ( 22% ) によって拠出された。

#### 4 1 8 中国政府による援助 ( Government of Peoples Republic of China )

表 4 6、表 4 7 参照。

#### 4 1 9 英国国際開発省 ( Department of International Development-DfID )

表 4 8、表 4 9 参照。

#### 4 1 10 ドイツ復興金融公庫 ( Kreditanstalt für Wiederaufbau: KfW )

これまでの道路案件援助内容は次のとおりである。

Marigat-Kabarnet Road ( 38km ) : 簡易舗装 ( 拠出額 2830 万ドイツマルク ) 1610 万米ドル

Garsen Causeway ( 30km ) : フェリー接岸地・道路建設・フェリー供与 ( 拠出額 3800 万ドイツマルク ) 2170 万米ドル

Timboroa-Eldret Road ( 79km ) : 簡易舗装・再舗装 ( 拠出額 3500 万ドイツマルク ) 2110 万米ドル

地方道簡易舗装計画 ( 1924km ) : セントラル及びリフトバレー地区 ( 拠出額 820 万ドイツマルク、ローン 2500 万ドイツマルク ) 1430 万米ドル

KfW とケニア政府との間で Nakuru、Nandi、Kericho、Bomet、Bureti、Nyamira 地区へ 1500

表 4 6 中国政府による援助(現在進行中の道路案件)

道路名(ルート)	延長	内容
Kima-Chemasuru Road	12.5km	道路建設(リハビリ及び規格向上)
Kipsigak-Serem Shamakhokho Road	75km	新規道路建設設計

出所: Kenya Roads Board (2002) を基に筆者が作成。

表 4 7 中国政府による援助(将来的に道路案件として対象にされている道路名・ルート)

道路名(ルート)	延長	内容
Machakos Turn Off-Nairobi Airport Turn Off Road	25km	道路建設(リハビリ及び規格向上)
Marigat-Mochongoi-Karandi Road	84km	道路建設(リハビリ及び規格向上)
Rangala-Ndori-Luanda Kotieno Road	71km	簡易アスファルト舗装

出所: Kenya Roads Board (2002) を基に筆者が作成。

表 4 8 英国国際開発省(これまでの道路セクター援助案件)

道路名(ルート)	拠出額	内容
Nairobi-Mombasa Road	£ 2.3 million (US\$ 1.5 M)	道路建設
Thuci-Nkubu Road	£ 25 million (US\$ 15.9 M)	道路建設
地方接続道路	£ 1.2 million (US\$ 1.9 M)	道路建設
UluEscarpment-Mtito Andei-Muungu-Mazeras Road (延長 220km)		アスファルト5740t供与
Ena-Thuci Road (65.7km)	£ 2.3 million (US\$ 1.5 M)+アスファルト820t	再舗装
Molo-Olenguruone-Litein Road	£ 11.9 million (US\$ 18.7 M)	フィージビリティ調査+道路建設
Bailey Bridgeプロジェクト	£ 1.8 million (US\$ 2.8 M)	Bailey Bridge設置
道路案件車両供与プロジェクト	£ 1.2 million (US\$ 1.9 M)	車両供与
軸荷重測定器供与プロジェクト	£ 0.5 million (US\$ 0.8M)	機材供与

記号M: million

出所: Kenya Roads Board (2002) を基に筆者が作成。

表 4 9 英国国際開発省(現在進行中の道路案件)

道路名(ルート)	内容
Road 2000計画	西部地域
Bailey Bridgeプロジェクト	Bailey Bridge設置
Litein-Bimet Road	再舗装
Sotik-Kilgoris Road(60km)	簡易アスファルト舗装

出所: Kenya Roads Board (2002) を基に筆者が作成。

万ドイツマルク（855万米ドル）の資金協力が1995年11月に同意され、1997年5月に署名された。またKfWはケニア政府の人材育成のためにInternational Management Consultant（IMC）と契約した。人材育成は旧Department of Staff TrainingからKenya Institute of Highways and Buildingに変更した部門であり、同部門は長期にわたり道路事業関連技術の教育機関としてその役割を果たしている。トレーニング対象者は政府機関の人材のみならず民間業者やサブサハラ・アフリカ諸国からも訓練生を受け入れている。

#### 4 1 11 イタリア（Italy）

現在も利用されているRironi-Maai Mahiu-Naivasha Roadは、1939～1945年にイタリア政府によって建設された道路でウガンダ、ルワンダ、ブルンジにつながるTrans African Highwayの中で北回廊の一部である。現在は旧道となっているものの新道は大型トレーラーや重量トラックの通行が規制されているため重要な幹線道路である。この道路については2つのセクションに分けてイタリア政府の援助によって再整備が行われている。

Rironi-Maai Mahiu Road（20km）：再整備（拠出額2億5300万ケニアシリング）320万米ドル

Maai Mahiu-Naivasha Road（40km）：再整備（拠出額2億1000万ケニアシリング）260万米ドル

#### 4 1 12 サウジ基金（Saudi Fund）

将来的に道路案件として対象にされているものは表4 12のとおりである。

#### 4 1 13 世界銀行（World Bank）

これまでの道路案件援助内容は次のとおりである。

総合計8900kmのフィーダー道路・アクセス道路・農業道路の建設が1963年～1976年までに行われ1億2420万米ドルが融資された。

1995年に5000万米ドルが融資されMtito Andei-Bachuma RoadとNairobi-Mombasa Roadの通常メンテナンス、技術者トレーニング、道路インベントリーに使われた。

現在進行中の道路案件については次のとおりである。

ケニア道路調査：道路ネットワーク、保全修理、料金システム  
ケニア道路網フレームワーク

将来的に道路案件として対象にされているものは次のとおりである。

Road 2000計画の推進 3600万米ドル

Miritini-Maji ya Chumvi（35km）：道路修復工事

表 4 10 ドイツ復興金融公庫( 現在進行中の道路案件 )

道路名 (ルート)	拠 出 額	内 容
Mai Mahiu-Narok Road ( 89km )	DM46.3 million ( US\$ 26.4M )	フィージビリティ調査
Garsen-Lamu Road	DM 20 million ( US\$ 11.4 M )	エルニーニョによる道路破壊の修復
Road 2000プログラムの推進		

記号M : million

出所 : Kenya Roads Board ( 2002 ) を基に筆者が作成。

表 4 11 ドイツ復興金融公庫( 将来的に道路案件として対象にされている道路名・ルート )

道路名 (ルート)	拠 出 額
Meru-Githongo-Chogoria Road	Ksh 1,110 million ( US\$ 13.9 M )
Narok-Mau Narok Road	Ksh 660 million ( US\$ 8.25M )
Sotik-Ndanai-Kilgoris Awendo Road	Ksh 1,890 million ( US\$ 23.6M )
National Park/Reserve Road	Ksh 220 million ( US\$ 2.75 M )

出所 : Kenya Roads Board ( 2002 ) を基に筆者が作成。

表 4 12 サウジ基金( 将来的に道路案件として対象にされている道路名・ルート )

道路名 (ルート)	延 長	内 容
Thika-Garissa Road	187km	簡易舗装*
Mariakani-Kaloleni-Kilifi Road	61km	簡易舗装
Mombasa-Kilifi-Malindi Road	112km	再舗装
Mwatate-Taveta Road	90km	簡易舗装
Voi-Mwatate Road	24km	再舗装
Mombasa-Lunga Lunga Road	132km	再舗装
Kerika-Nyangusu Road	29km	簡易舗装
Kibwezi-Kitui-Kangonde Road	207km	上位規格への道路の改良

\*ケニア側の道路は完成しているが、隣国ソマリア側の道路については未完成となっている。現在ケニア側の道路は未舗装状態であり、簡易舗装にする案件となっている

出所 : Kenya Roads Board ( 2002 ) を基に筆者が作成。

## 4 2 タンザニア<sup>64</sup>

各ドナーの興味を道路行政区で区分すると表 4 13となる。なお、このドナーの中で、ドナー会合に出席しているのは主にEU、UNDP、デンマーク、USAID、ノルウェー、フィンランドである。

### 4 2 1 欧州連合 (EU)

タンザニアだけでなく、SADC域内のマスタープランである南部アフリカ総合運輸通信調査に

<sup>64</sup> タンザニアにおいての各国ドナーの動向については、小林知樹 ( 2002 )

表 4 13 ドナー別・道路行政別協力案件

制度改革	EU、WB、DfID、SADC			
ザンジバル	AfDB			
	国 道	州 道	県 道	農村道路
道路開発	日本、AfDB、 デンマーク	AfDB、デンマーク、 フィンランド、 ノルウェー	SADC	ノルウェー
道路維持	EU、WB	EU、ノルウェー		

出所：小林知樹（2002）

資金援助するなど域内の道路分野における関心は高い。タンザニア国内においては、リードドナーとして機能しており、幹線道路を中心に開発、維持管理、制度づくりに資金拠出している。IRP 1、IRP 2 にそれぞれ 1 億7800万米ドル、1 億7810万米ドル拠出したと推定されている。現在コミット額は 2 億1800万米ドルであり、将来的にはTANROADSつまり道路維持管理分野への支援に集中したいとしている。第 9 次EDF（2001～2005年）において輸送分野に 2 億5000万ユーロ（2 億6880万米ドル）程度の出資を予定している。

#### 4 2 2 二世銀（国際開発協会）(International Development Association: IDA)

SADCの政策を支援し、特にその一コンポーネントとしてのRMI（Road Maintenance Initiatives）について実施支援を行っている。IRP、IRP 2 への信用貸付額はそれぞれ 1 億8000万米ドル、1 億7020万米ドルであり、今後も10YRSDPに従って、道路セクター開発を実施する予定である。2002年 8 月にMoWと道路維持にかかるプロジェクト実施を合意しているが、その詳細は不明である。

#### 4 2 3 アフリカ開発銀行（African Development Bank: AfDB）

IRP、IRP 2 への信用貸付額はそれぞれ5700万米ドル、5400万米ドルである。国道の改修のみならず、県道も視野に入れた支援に拡大する計画である。また、現在ザンジバルにおいて調査を行っており、この調査結果に基づきザンジバル道路も支援する予定である。

#### 4 2 4 米国国際開発庁（U.S.Agency for International Development: USAID）

SADC運輸通信気象議定書策定を支援するなど域内統合及び南アフリカの提唱する開発回廊コンセプトに関心があると一般的に伝えられているが、タンザニア国内においてはLocal Resourceを用いたRural Roads Developmentに終始している。

#### 4 2 5 デンマーク国際開発支援機構（Danish International Development Assistance: DANIDA）

IRP、IRP 2 への拠出額はそれぞれ5400万米ドル、8800万米ドルである。



#### 4 2 6 フィンランド

IRP、IRP 2 への拠出額はそれぞれ4800万米ドル、500万米ドルである。

#### 4 2 7 ノルウェー

IRP、IRP 2 への拠出額はそれぞれ3300万米ドル、7820万米ドルである。

#### 4 2 8 SADC

IRP、IRP2への拠出額はTAを中心に合計1600万米ドルである。将来的にはより地方道へ集中化し、農村道路開発を実施する指針である。また、現行のプロジェクトとしてLBTを開発し、推進している。

#### 4 2 9 国連資本開発基金 (United Nations Capital Development Fund: UNCDF)

UNCDFは、地方分権化と良い統治を支援する一環としてPORALGと協力してLBT推進プロジェクトをMwanzaの県道及び農村道路において実施している。プロジェクト額は1260万米ドルで、80%をUNCDF、18%をUNDP、2%をタンザニア政府が負担している。

#### 4 2 10 アラブ系ドナー

Saudi Fund、Kuwait Fund、OPECがそれぞれ単発的であるが、道路開発に対して援助している。しかしながら、当地に事務所もなく援助動向の詳細は知られていない。

#### 4 2 11 日本の協力の歴史

日本の本分野にかかる協力開始は古く1970年の南岸道路開発計画から、有償・無償の資金協力を通じて幹線道路の整備を行っている。従来は公共事業省がこうした援助案件を含む道路開発に対して直轄施工を実施していたため、専門家は設計や施工など直接道路建設に結びつく技術的助言を行ってきた。しかしながら、財源不足、及び効率改善を求めて、道路補修作業を除いて外注することが一般的になったこと、さらには維持管理事業もTANROADSが実施することになったことから、専門家の業務は現場技術よりもむしろ道路行政に係る助言や案件形成に重点がおかれるようになった。現在は2001年に業務を終えた専門家を最後に道路関係の専門家派遣は実施していない。援助実施計画に幹線道路整備プログラムが挙げられており、本プログラムの中で無償資金協力を主なツールとして幹線道路の整備に協力している。

### 4 3 ウガンダ<sup>65</sup>

表 4 - 14参照。

<sup>65</sup> ウガンダにおける各国ドナーの動向についてはウガンダ政府ホームページの資料による。

表4 14 ウガンダにおけるドナーによる道路セクターへの協力

形態	道路番号	案 件 名	拠出機関	着 手	工事期間(月)	金額(USD)
FS	TR31H	Transport Sector Strategy	IDA	July/97	4.0	321,000
FS	TR63A	Road Safety Audit & Regulations	IDA	Aug/97	8.0	1,190,000
FS	TR31H	Road Management and Financing	IDA	Nov/97	5.0	535,000
FS	TR63A	Autonomous Road Agency	IDA	June/00	6.0	1,000,000
FS	TR31G	National Transport Master Plan	IDA	Nov/00	12.0	2,662,000
FS	TR68A	Atiak-Moyo Rd.	IDA	Oct/98	6.5	292,000
CS	TR68A	Atiak-Moyo Rd. ( 92km )	IDA	Mar/01	36.0	560,000
CW	TR68A	Atiak-Moyo Rd. ( 92km )	IDA	Sep/01	15.0	8,000,000
FD	TR63A	Busunju-Kiboga-Hoima - Review & Update	IDA	Nov/97	10.0	813,000
CS	TR31B	Busunju-Kiboga-Hoima Rd. ( 143km )	IDA	Feb/00	53.0	3,677,000
CW	TR31B	Busunju-Kiboga-Hoima Rd. ( 143km )	IDA	Jul/00	36.0	58,421,000
FD	TR63A	Karuma-Pakwach-Arua Rd. ( DD for Kar.-Pak. delayed)	IDA	Nov/97	10.0	1,094,000
CS	TR31A	Pakwach-Nebbi-Arua Rd. ( 130km )	IDA	Feb/00	53.0	5,102,000
CW	TR31A	Pakwach-Nebbi-Arua Rd. ( 130km )	IDA	Jul/00	36.0	42,381,000
CS	TR31F	Karuma-Olwyio-Pakwach Rd. ( 107km )	IDA	Dec/00	56.0	2,230,000
CW	TR31F	Karuma-Olwyio-Pakwach Rd. ( 107km )	IDA	Apr/01	36.0	31,860,000
FS	TR63A	Kapchorwa-Suam	IDA	Nov/97	10.0	855,000
FD	TR63A	Katunguru-Fort Portal, Kasese-Kilembe & Equator Rds	IDA	Nov/97	10.0	618,000
CS	TR59A	Katunguru-Fort Portal Rd; Kasese Rd.& Equator Rd. ( 164km )	IDA	Dec/00	57.0	2,843,000
CW	TR59A	Katunguru-Fort Portal Rd; Kasese Rd.& Equator Rd. ( 164km )	IDA	Jun/01	36.0	40,607,000
FD	TR74A	Matugga-Semuto-Kapeeka Rd.	NDF/IDA	Nov/00	10.0	500,000
CS	TR74A	Matugga-Semuto-Kapeeka Rd. ( 42km )	NDF/IDA	Oct/02	81.0	2,290,000

CW	TR74A	Matugga-Semuto-Kapeeka Rd. ( 42km )	NDF/IDA	Apr/03	24.0	8,000,000
FD	TR63A	Kampala-Gayaza-Wobulenzi Rd.	IDA	11/19/98	9.0	1,157,000
CS	TR31C	Kampala-Gayaza-Wobulenzi Rd. ( 70km )	IDA	Sep/01	57.0	1,331,000
CW	TR31C	Kampala-Gayaza-Wobulenzi Rd. ( 70km )	IDA	Mar/02	36.0	19,019,000
FD	TR63A	National Feeder Roads	IDA	11/11/99	18.0	2,550,000
CS	TR31J	Feeder Rd. Upgrading Program	IDA	Feb/02	57.0	3,925,000
CW	TR31J	Feeder Rd. Upgrad. ( 300km )	IDA	Aug/02	36.0	56,075,000
CS	TR31J	Feeder Rd. Improvement Program	IDA	Aug/02	57.0	2,290,000
CW	TR31J	Feeder Rd. Improvt. Program ( 1000km )	IDA	Fzeb/03	36.0	32,710,000
FS	TR16J	Institut./Fin. Managt for the Maint. of S. & W. Dist. Rds	EU	Feb/98	3.0	77,000
FD	TR65C	Ntungamo-Rukungiri-Ishasha Rd. - Economic Update	EU	Jul/98	2.8	65,000
CS	TR65C	Ntungamo-Rukungiri-Ishasha Rd. ( 103km )	EU	Feb/01	40.0	1,000,000
CW	TR65C	Ntungamo-Rukungiri-Ishasha Rd. ( 103km )	EU	Feb/01	24.0	29,000,000
FD	TR60B	Jinja-Bugiri Rd., Strengthen. & Improvement - Eco. Update	EU	Jan/99	2.0	60,000
CS	TR60B	Jinja-Bugiri Rd., Strengthen. & Improvemt ( 71km )	EU	Jan/01	41.0	1,000,000
CW	TR60B	Jinja-Bugiri Rd., Strengthen. & Improvemt ( 71km )	EU	Feb/01	24.0	29,000,000
FD	TR30A	Kampala Northern Bypass	EU	May/99	10.5	808,000
CS	TR30A	Kampala Northern Bypass ( 17km )	EU	Jul/01	41.0	1,500,000
CW	TR30A	Kampala Northern Bypass ( 17km )	EU	Aug/01	24.0	33,500,000
FD	TR66A	Northern Corridor W. Route & Masaka-Kyotera Rd.	EU	Nov/98	16.0	1,031,000
CS	TR66A	Northern Corridor W. Route & Masaka-Kyotera Rd. ( 450km )	EU	Oct/01	54.0	2,000,000
CW	TR66A	Northern Corridor W. Route & Masaka-Kyotera Rd. ( 450km )	EU	Nov/01	36.0	61,000,000
CS		Malaba Border Post - Rehab. & Upgrading	EU	Mar/01	30.0	210,000

CW		Malaba Border Post - Rehab. & Upgrading	EU	May/01	12.0	3,000,000
CS	TR65A	Kyotera-Mutukula Rd. ( 45km )	ADF	May/99	39.0	720,000
CW	TR65A	Kyotera-Mutukula Rd. ( 45km )	ADF	Jul/99	24.0	9,570,000
CS	TR20B	Gayaza-Kalagi Rd. ( 21km )	ADF	Oct/00	33.0	316,000
CW	TR20B	Gayaza-Kalagi Rd. ( 21km )	ADF	Oct/00	18.0	5,275,000
FD	TR20C	Road Maintenance in Central Uganda - Update	ADF	Apr/99	4.7	369,000
CS	TR20C	Road Maintenance in Central Uganda	ADF	Oct/00	33.0	316,000
CW	TR20C	Road Maintenance in Central Uganda ( 269km )	ADF	Oct/00	18.0	5,275,000
CW	TR35A	Mbarara-Ibanda Rd. - Upgrading ( 66km )	IDA	Apr95	24.0	18,855,062
FC	TR68A	Roads & Pipe Culverts Repairs ( Central & Eastern Regions )	IDA	Aug/98	12.0	367,000
CW	TR68A	Roads & Pipe Culverts Repairs ( Cent.& East. Reg.-264 km )	IDA	Jul/00	9.0	4,136,000
FC	TR68A	Bridges and Box Culverts Repairs ( 75 bridges )	IDA	Aug/98	12.0	500,000
CW	TR68A	Bridges and Box Culverts Repairs ( 75 bridges )	IDA	Jul/00	9.0	3,630,000
FC	TR68A	Roads & Pipe Culverts Repairs ( North. & West. Regions )	IDA	Jun/99	12.0	340,000
CW	TR68A	Roads & Pipe Culverts Repairs ( North. & West. Reg.-170km )	IDA	Sep/00	9.0	2,664,000
CW	TR36A	Mbarara-Kabale - Urgent Repairs ( 136km )	EU	Jan/99	13.0	3,562,000
CW	TR36A	Masaka-Mbarara - Urgent Repairs ( 135km )	EU	Mar/99	9.0	1,283,000
CW	TR36A	Busega-Masaka - Urgent Repairs ( 122km )	EU	Apr/99	9.0	1,400,000
CW	TR19A	Mityana-Mubende-Kyenjojo Rd - Upgrading ( 180km )	DANIDA	Jul/98	42.0	29,930,000
CW	TR60A	Malaba/Busia-Bugiri - Reconstruction ( 79km )	KfW	Aug/99	24.0	19,000,000
CS	TR37A	Sironko-Kapchorwa Rd. ( 42km )	GOU	Jan/97	36.0	815,000
CW	TR37A	Sironko-Kapchorwa Rd. ( 42km )	GOU	Jan/97	24.0	22,691,000
FD		Kapeeka-Butalangwa-Ngoma Rd.	GOU	Sep/99	9.0	480,000

CS		Kapeeka-Butalangwa-Ngoma Rd. (69km)	GOU	Sep/01	45.0	700,000
CW		Kapeeka-Butalangwa-Ngoma Rd. (69km)	GOU	Mar/02	24.0	10,000,000

出所：ウガンダ政府ホームページ <http://www.miniworks.go.ug> )

FS = フィージビリティ調査 ( Feasibility Study )

DD = 実施計画 ( Detailed Design )

FD = フィージビリティ調査 + 実施計画 ( Feasibility Study + Detailed Design )

CW = 建設工事 ( Construction Works )

CS = 建設工事の監督・管理 ( Construction Supervision )

FC = フィージビリティ調査 + 実施計画 + 建設工事の監督・管理 ( FD + CS )